被　害　防　除　計　画　書

転用事業者　○○○○

該当事項に○印及び必要事項を記載のうえ、土地利用計画図面や断面図等で場所を記入すること。
また、下の空欄には具体的な被害防除措置について記入するとともに、被害発生の恐れがない場合は、その理由を記載すること。

1　周辺農地、用排水路への土砂流出、たい積、崩壊等に対する対策、及びガス、粉じん、鉱煙の発生、湧水、湛水、汚濁水、捨石等による周辺農地の営農条件に支障を及ぼさないための措置

（1）申請地の造成計画の内容

ア　盛土を行う。（最高　1ｍ、最低　　ｍ）
イ　切土を行う。（最高　　ｍ、最低　　ｍ）
※盛土又は切土を行う場合の法面勾配の程度（安定勾配（約　度）　その他）
ウ　現状のまま利用する。

（2）上記（1）に伴う被害防除措置

ア　擁壁を設ける。　イ　土羽打ちをする。　ウ　種子散布等により法面保護をする。
エ　緩衝地を設ける。　オ　防護柵を設ける。
カ　その他（　　）

（3）雨水排水計画

①　排水方法
ア　溜桝　イ　調整池　ウ　自然流下
エ　その他（　　）

②　直接放流先
ア　河川　イ　道路側溝（新設　既設）　ウ　農業用水路（排水路　用水路）
エ　その他（　　）

（4）汚水排水計画

①　排水方法
ア　合併浄化槽　イ　単独浄化槽　ウ　くみ取り
エ　その他（　　）

②　直接放流先
ア　河川　イ　道路側溝（新設　既設）　ウ　農業用水路（排水路　用水路）
エ　集落排水　オ　公共下水道
カ　その他（　　）

（5）具体的な被害防除措置の内容及び被害発生の恐れがない理由

具体的な内容及び理由を記載

2　周辺農地への日照、通風、通作等に支障を及ぼさないための措置

（1）被害防除措置

ア　施設等の隣地からの距離（幅約　0.7ｍ～　ｍ）
イ　施設等の高さ（高さ約　9ｍ）
ウ　隣接農地への通路を確保する。（新設　既設）
エ　その他（　　）

（2）具体的な被害防除措置の内容及び被害発生の恐れがない理由

具体的な内容及び理由を記載

3　その他周辺農地の営農条件に支障を及ぼさないための措置

その他具体的な内容及び理由があれば記載